

タマゴケ科

クモマタマゴケ

Bartramia halleriana Hedw.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… ー

■ 県内分布

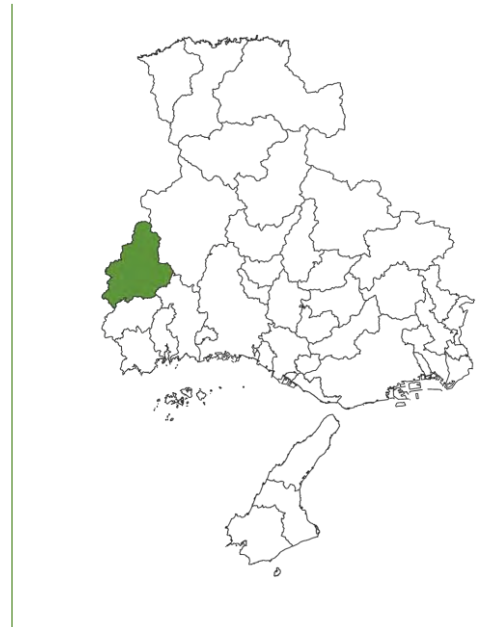
佐用町

■ 国内分布

本州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

佐用町で2集団の生育を確認した。2009年に生育を確認。2018年の調査でも生育を確認できたが、集団の規模が大きく減少しており、乾燥あるいは採集圧による影響が懸念される。



写真提供:秋山弘之

■ 保護上の留意点

希少種で個体数が少ない。風穴周辺の乾燥化が進んでいるため、存続が危ぶまれる。

■ 種の概要

茎はやわらかく、長さ6-10cm。葉は細く線形で長さ5-7mm。蒴柄は短く蒴とほぼ同長で、蒴は葉の間からわずかしき外にでないのがタマゴケとの良い区別点となる。高地の日陰の岩上、ときに風穴近くに生えるがまれである。